

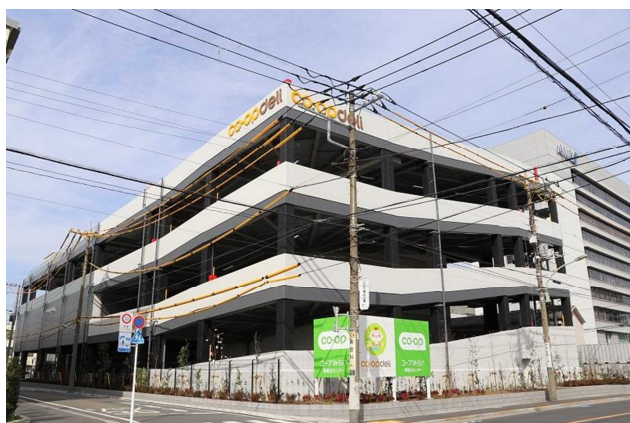
コープみらい初の多層階構造&災害発生時における防災機能を備えた配送センター
ひがしこうじや
3月16日(月)、『コープデリ東糀谷センター』開設

コープみらい(本部:埼玉県さいたま市、理事長:新井 ちとせ、事業エリア:千葉県・埼玉県・東京都)は、3月16日(月)に、商品を組合員に届ける配送センター『コープデリ東糀谷センター』(東京都大田区東糀谷)を開設いたしました。

『コープデリ東糀谷センター』は、都心狭小地を有効活用した、コープみらい初の自走式駐車場付き多層階構造(4階建て)となっております。当センターの開設に伴い、東京南部湾岸エリア(大田区・品川区・港区・渋谷区)の配達コースの再編を行い、業務効率の改善を目指します。

また、コープみらいと糀谷地区自治会連合会は、2018年7月に防災対策に関する協定を締結しており、『コープデリ東糀谷センター』は、非常用飲料水を保管する備蓄庫の設置、自治会主催の防災訓練への参加のほか、津波や高潮の発生等の災害時にはセンターを避難塔として地域住民に開放するなど、地域の防災拠点としての役割を積極的に担います。

『コープデリ東糀谷センター』の概要は次ページをご参照ください。



外観(スロープ側)



備蓄庫に保管している飲料水

《生活協同組合コープみらい 概要》

【住 所】埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5

【総事業高】3,909億円(2018年度)

【理事長】新井 ちとせ(あらい ちとせ)

【事業エリア】千葉県、埼玉県、東京都

【組合員数】356万人(2020年2月20日現在)

【ホームページ】<https://mirai.coopnet.or.jp/>

－ 『コープデリ東糀谷センター』 概要 －

所在地：東京都大田区東糀谷 5-23-1

敷地面積：2,550.82 m²

延床面積：6596.60 m²

建物：4階建て鉄骨構造(1～3階倉庫、4階事務所、屋上駐車場)、自走式駐車場付き

エレベーター：2基(人荷用1基、荷物用1基)

コース数：76コース

接車台数：41台

駐車場台数：78台

	面積(m ²)	接車台数	駐車台数
屋上(EVホール)	40.96 m ²	—	35
4階事務所他	603.69 m ²	—	20
3階倉庫	411.41 m ²	17	13
2階倉庫	793.77 m ²	10	10
1階倉庫	907.74 m ²	14	—

※1階納品口には、2台の大型トラックが同時に接車可能

主な防災機能・設備：

- ①津波や高潮の発生時の避難塔として、地域住民の受け入れ(夜間でも入場可能)
- ②1階に非常用備蓄庫を設置(協定に基づき、備蓄庫の鍵を自治会に預託)
- ③備蓄庫に500mlの飲料水を3,000本常備し、非常時に配布 ※防災訓練時に配布して新しい飲料水に更新
- ④BCP(事業継続計画)対応として、自家使用の電力(一部)を確保するための太陽光発電パネル・蓄電池・小型発電機を設置、車両電源を活用するための車載インバーターを配送トラックに設置、受変電設備を高層階に設置

アクセス：京浜急行空港線「穴守稲荷駅」より徒歩11分









コープみらいは、2015年に国連で採択された17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標 (SDGs)」の実現に、事業と活動を通して貢献します。